

春～夏播き緑肥用作物 ラインアップ



ハイオーツ (北海道普及奨励事項)

- 【特性】**
- ・ニンジン・ダイコン・ゴボウの大敵キタネグサレセンチュウを撃退します。
 - ・初期生育が旺盛で、短期で極多収です。
 - ・キタネグサレセンチュウの密度低減にも役立ちます。
 - ・播種・栽培が容易です。

まめゆたか (まめ助・とちゆたか混播セット)

- 【特性】**
- ・特に8月下旬以降にマメ科緑肥を播種したい方にお勧めします。
 - ・まめ助：5kg/10a、とちゆたか：3kg/10aの混播セットです。
 - ・まめ助のつるがとちゆたかに絡み、受光体勢を改善し、多収がねえます。

主要な緑肥と使い方

◎：特に効果が大きい ○：効果あり

品種名	作物名	分類	センチュウ抑制			緑肥の効果							播種量 (kg/10a)	播種期 [月・旬]	すき込期 [月・旬]	特 性		
			キタネグサレ	キネコブ	サツマイモネコブ	有機物の補給	空室の固定	中薬定	透水性の改善	塩類除去	土壌保全	防風作物					景観美化	
ハイオーツ	エンバク	イネ科	◎	○		◎						◎			10~15	5上~6中	7中~8中	初期生育旺盛、細莖・多葉で極多収 根もの作物の大敵:キタネグサレセンチュウを抑制 センチュウ対策は15kg、9月播きは20kg/10a エンバク以上に生育旺盛で多収 とくに8月下旬播種では圧倒的に極多収 黄色い花は「キカラシロード」として有名 アブラナ科の跡や排水不良地は避ける 小麦や早出し作物後に播種できるマメ科緑肥 被覆が早く、雑草を抑制根粒菌も叢生 初期生育が緩慢なので播種に気をつける 播種が遅れる場合はまめゆたかに切替える
	野生種		◎	○		◎						◎		7下~8中		10中~下		
	タイプ		○	○		◎							◎			8下~9上	10下	
キカラシ	シロカラシ	アブラナ科				○							◎	2~3	5~6中 7下~8下	6下~7下 10月		
まめ助	ベッチ類	イネ科					◎							5	5上~6下 7下~8中	7中~8中 10中~下		
まめゆたか	まめ助5kg・とちゆたか3kg 混播セット						◎											
つちたろう	ソルゴー	イネ科		○		◎								3~5	露地 6~7月 ハウス 6~8月	8中~9月 播種後 40~50日	とくに低温伸長性に優れ、初期生育が良好 ブクケツが多く、莖葉極多収 種子が小粒で播き得	
アンジェリア	ファセリア	ハゼリソウ科				○							◎	2~3	5上~6中	7下~8中	春播きで生育旺盛、被覆が早く雑草を抑制 紫色のきれいな花で環境美化を	
とちゆたか	エンバク	イネ科		○		◎								休閑 15~20 間作 5~8	5~6中 7下~8中	7中~8中 10中~下	耐病・耐倒伏性の直立性エンバク 園芸作物や北海道の早春の防風作物に最適 タネバレイシヨの隔離作物に好評	
はるかぜ	アカクローバ	マメ科					◎	◎						2~3 3~4	5月 3中~下	9~10月 9~10月	遊休地の知力対策に最適。緑肥用には圧倒的に多収。 根粒菌により空中窒素を固定	
くれない	クリムソンクローバ	マメ科					◎						◎	2~3	5~6月	7~8月	一年生で一回刈りの極早生春播クローバ 深紅の花が景観美化に最適	
緑春	ライムギ	イネ科		○		○								5~8	9~10月	翌5~6月	耐寒性に優れた多収品種 越冬させて早春の土壌侵食防止に最適	



雪印種苗株式会社

〒062-8650 札幌市豊平区美園2条1丁目2番1号

☎(011)831-1161 FAX(011)820-2582